

春の叙勲

瑞宝双光章



高梨幸雄さん
(桐木)

昭和49年、消防士として水海道市消防本部に勤務。昭和52年、常総地方広域市町村圏事務組合消防本部が発足し、翌年に谷和原出張所へ配属。その後、消防本部指令室や予防課勤務などを経て、谷和原出張所所長、水海道消防署副署長を歴任し、平成28年、守谷消防署署長として退職されました。平成24年には、消防庁長官から「永年勤続功労章」を授与されるなど、長年にわたり、火災などの危険な場所での消火や人命救助、救急、防災など多岐にわたる職務を遂行され、地域住民の生活と安心を守ってこられました。

高齢者叙勲

瑞宝小綬章



長命 豊さん
(沓掛)

昭和36年、猿島郡総和村立香取小学校に講師として赴任。沓掛中学校や水海道第一高等学校、古河第一高等学校などを経て、平成5年に境高等学校校長として退職されました。この間、「茨城県猿島郡・岩井市の近世資料」、「飯沼新田開発」、「ふるさとの想い出写真集 明治大正昭和 岩井」などのさまざまな教育関係資料の刊行に携わり、教師の参考書や地域の近現代史教育(小中高校)の教材として活用されました。また、県高等学校教育研究会歴史部部長、県西高等学校体育連盟副会長、県立歴史館協議会委員を歴任するなど、本県の学校教育の充実に大きく貢献されました。

小中学校であいさつ・声かけ運動を実施

6月8日、市内小中学校で通常授業が始まり、子どもたちの学校生活が再開しました。

授業再開に合わせて、青少年育成坂東市民会議のみなさんが中心となり、全小中学校で「コロナに負けるなーあいさつ・声かけ運動」を実施。当日は地域のみなさんも参加され、「コロナに負けるな、元気に学校生活に戻ってもらいたい」という思いを込めたエールを送りました。

